

Mori Daisuke

森 大介

ドーガン・アドバイザーズ 社長

KYUSHU
TOP
FILE

2007

「地域に根ざした投資銀行業務を遂行」

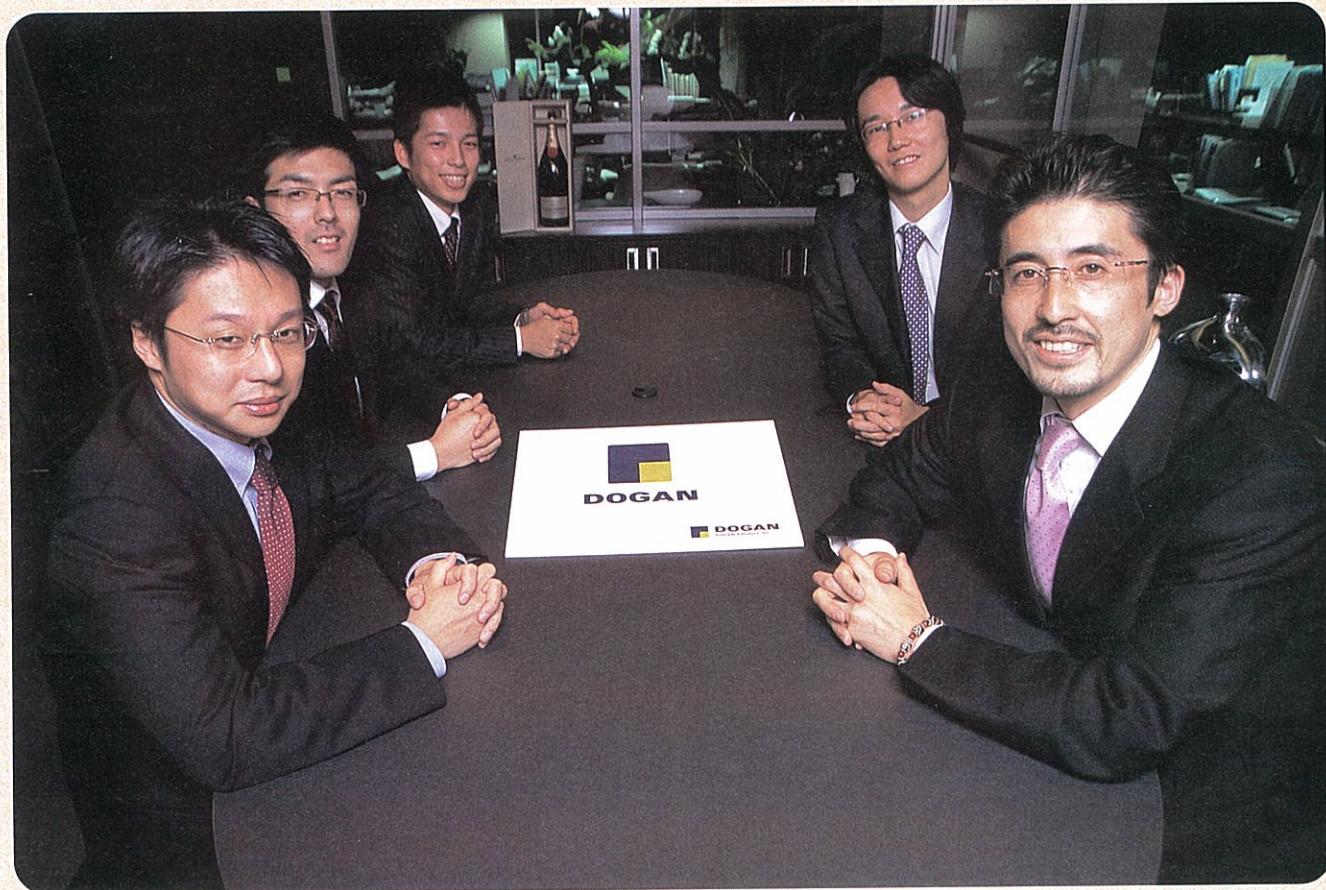
MEMO

●1967年10月31日生まれ

●熊本市出身

●中央大法学部卒

91年日本長期信用銀行に入行。98年にシティバンクに転身、福岡出張所所長として九州地区の経済人とのネットワークを築く。04年に前身となるコア・コンピタンス九州を設立、06年に社名変更した。ドーガンの由来は、九州弁の「どがんですか？」の意で、同社の理念を表している。



九州地区で事業展開している企業に対し地域に根ざした投資銀行業務を提供する九州唯一のインベストメントバンクを目指し、04年8月に「コア・コンピタンス九州」としてスタートした。以降、地元老舗企業の法的・私的整理による事業再生や金融機関と連携した支援スキームの提案、M&Aなどといったコンサルティングサービスを

展開。また、ベンチャー企業育成のために九電工、中小企業基盤整備機構と連携して中小企業支援ファンド「チャレンジ九州・中小企業がんばれファンド」を設立するなど、最先端の金融手法と人的ネットワークを駆使した投資銀行業務を行ってきた。さらに、06年10月の事務所移転を機に、ドーガン・アドバイザーズ(<http://www.dogan.jp>)に商号変更、地元系不動産投資ファンド・玄海キャピタルと包括業務提携して、さらに付加価値の高いソリューションも可能になった。

事業再生、M&Aによる企業価値向上のためには、地域や企業との対話、密接な関係が不可欠。九州の言葉が分かるインベストメントバンクを目指していく。